

相模総合補給廠における倉庫爆発火災に対する意見書

8月24日未明に発生した相模総合補給廠における倉庫爆発火災については、現在、在日米陸軍において、原因究明に向けた調査を実施しているものと承知している。

しかし、8月27日に在日米陸軍及び本市消防局による現地調査が行われて以来、米軍から調査のスケジュールや進捗状況等に関する情報提供は無く、調査結果に向けた目処も示されていない。

また、相模総合補給廠には、他にも多くの倉庫があり、同補給廠の保管物に対する市民の不安は解消されておらず、再びこのような事故が起きることのないよう、原因究明とそれに基づく再発防止策を急ぐ必要がある。

よって、本市議会は、国会及び政府において、在日米陸軍に対し次の措置をとることを申し入れるよう、強く求めるものである。

- 1 速やかな原因究明に努めること
- 2 原因究明にあたっては、最終的な調査結果を発表する前においても、適時適切な情報提供に努めること
- 3 究明された原因に基づき、爆発・火災を生じた倉庫以外の倉庫も含め、再発防止に向けた万全な安全対策を講じること
- 4 基地周辺の市民生活の安全確保と不安解消に向けて、地元自治体が施設内において必要な立ち入り調査ができるよう日米地位協定の見直しを含む取り組みに着手すること

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

相 模 原 市 議 会

国 会  
内 閣 　あ て

平成27年9月30日提出

提出者	相模原市議会議員	寺田弘子
提出者	相模原市議会議員	臼井貴彦
提出者	相模原市議会議員	山下伸一郎
提出者	相模原市議会議員	古内明
提出者	相模原市議会議員	五十嵐千代
提出者	相模原市議会議員	久保田浩孝
提出者	相模原市議会議員	大崎秀治
提出者	相模原市議会議員	小野沢耕一
提出者	相模原市議会議員	江成直士